

No.102

ふれあい ネットワーク

# ふくし 印西

### 主な内容

- 災害復興支援ボランティア、支部だより P1
- 第2次地域福祉活動計画、パブリックコメント募集、ゆうゆうサービス P2
- 寄付者名簿、ボランティアセンターだより P3
- インフォメーション 赤い羽根共同募金、その他 P4

### 編集と発行

社会福祉法人  
印西市社会福祉協議会  
〒270-1325 印西市竹袋614-9  
印西市総合福祉センター内  
☎0476-42-0294  
FAX 0476-42-0338  
E-mail info@inzaishakyo.jp  
URL http://www.inzaishakyo.jp

## 参加感想

今回我々のボランティア活動は、地元ボランティアセンターの要望により、週末、祭りが行われる砂浜を清掃することでした。

そこは七が浜の限られたピンポイントのところですが、被災後1年4カ月も経過しているため、現場には漂着物やガレキなど目立ったものは全くありませんでした。それでも各人、それぞれ用意された土のう袋や、スコップ、ふるいを持ってゴミらしきものを拾い集めるという単純な作業を行いました。

しかし、作業開始、急に雨が激しく降り出したので、皆、雨具を着込んでバスの中で待機し小振りになったのを見計らって現場に向いました。

砂浜は気温も湿度も高く、風も無く、蒸し風呂のような中でのゴミ拾いとなりました。作業途中、薄日がでてきたので、もう全身汗でベタベタとなり、これには皆、閉口してしまいました。

午後も同じ作業を繰り返し、約5時間にわたる作業を終了し帰路につきました。途中、スーパー銭湯に立ち寄り汗を流しサッパリしました。

しかし、この程度の活動で良かったのだろうか。現在、七が浜町だけでも、まだ、千名を超える方が仮設住宅で不自由な生活を送っています。機会があれば七が浜に限らず、また、被災地に入って活動してみたいと思っています。



野中さん



▲小さいゴミを取り除きます

このように事から、未だに家族と別れての生活、仮設住宅住まいで、いつ我がふるさとに帰れるかわからない不安な生活をしている方々が多くおられます。

幸いにも、私達の住む印西市においては、致命的被害をうけた方はいらつしやなかったようですが、また明日にもやってくるかもしれません。

印西市社会福祉協議会では、市の防災訓練の際に災害ボランティアセンターの設置訓練を行ってきました。

また、災害ボランティアを養成するための災害ボランティア養成講座を、平成20年度から23年度まで開催し、述べ140名の参加を頂きました。

今回は、この災害ボランティア養成講座を受講された方を対象に参加を募り、7月24日(水)・25日(木)の夜行日帰

昨年3月11日に発生した、東日本大震災より、1年半が過ぎました。

この震災は地震の被害だけでなく、大津波の発生、そして、島第1原子力発電所の放射能汚染事故が、被害の広域化と人体への長期的な影響など災害復興の難しさが重なっています。

津波で大きな被害を受けた宮城県七が浜町へボランティアバスを派遣、24名の方が現地で復興支援にあたりました。

現地復興支援ボランティアセンターには、全国各地より多くのボランティアが集まり、当日は130名のボランティアの方々や菖蒲田浜の海岸清掃を行いました。

海岸へ向かう途中の町の様子は家屋が丸ごと流され、土台だけが残っていたり、海岸沿いの松の木が塩害により、黒く枯れていたり、震災の大きさを痛感しました。

私達の活動は、災害発生後初めて開催される海まつりの為の清掃活動でした。

海岸のがれきはほとんど撤去されていますが、砂浜の中の細かいがれきを取り除く為に、砂をスコップで掘り起

り、津波で大きな被害を受けた宮城県七が浜町へボランティアバスを派遣、24名の方が現地で復興支援にあたりました。

現地復興支援ボランティアセンターには、全国各地より多くのボランティアが集まり、当日は130名のボランティアの方々や菖蒲田浜の海岸清掃を行いました。

海岸へ向かう途中の町の様子は家屋が丸ごと流され、土台だけが残っていたり、海岸沿いの松の木が塩害により、黒く枯れていたり、震災の大きさを痛感しました。

私達の活動は、災害発生後初めて開催される海まつりの為の清掃活動でした。

海岸のがれきはほとんど撤去されていますが、砂浜の中の細かいがれきを取り除く為に、砂をスコップで掘り起

七が浜町に限らず、未だに多くの手を必要としている被災地があります。復興にはまだまだ長い時間が必要であることを再認識し、これからも様々な形で支援を続けていきます。

宮城県七が浜町、町の周囲74%を、海岸線で占めており七つの集落からその名前が生まれたそうです。

災害ボランティア養成講座を受講した私たちは、7月24日・25日被災地支援ボランティア活動に向かいました。順天堂大学の皆さんはじめ、沢山の参加者を乗せた復興支援バスは、深夜23時総合福祉センターを出発しました。

初めましての方、お久しぶりですと車内でのおしゃべりを子守唄に一同七が浜へと心も体も目指して。復興支援ボランティアセンターに到着後、オリエンテーションを行い活動内容のレクチャーと準備、全国各地からお見えになった皆さんとラジオ体操をして「笑顔のつながりと挨拶」。手分けをして作業道具を持ち、菖蒲田浜の撤去開始。と突然の大雨…。雨合羽に着替え雨の中の活動の始まりでした。砂浜に膝をつけて、ひとつ一つ、ゴミを取り除き、砂をふるいにかける。裸足で走り砂遊びのできる、子どもたちが元気に走り回ることのできる菖蒲田浜に戻ることを想いつつ、汗を流しながらも全員笑顔絶やらず心も暖かくなっていく時間でした。

私たちひとり一人の活動は小さき事でも、その始まりの一步一步は必ず被災地の輝きと絆につながります。折り重なり広がる復興の輪は特別なことではなく、少しの勇気から始まります。

未来に夢を持つ子どもたちのその笑顔と、「絆の国日本」の元氣と、その優しくも力強い明日を感じる活動でした。



塩田さん



みなさんお疲れさまでした!

美しい砂浜をふたたび！  
（災害復興支援ボランティアバスツアー！）



## 社協支部だより

### 【小林支部】 最高の笑顔が見られる活動を…

平成24年度の小林支部の高齢者ふれあい会食会(さくら会食)についての、新しい試みを紹介します。昨年までの、さくら会食会では、11時から12時までイベント鑑賞や交流会を行い、会食を行うという内容でした。長い間、同じ内容が続きましたので、今年度は次の点を工夫してみました。

①小林地区の全ての学校との交流会を実施。今年度から小林中学校、小林小学校の児童生徒との交流会も入れるようにして、小林地区の全ての児童生徒・幼稚園児を見守り健全育成に寄与できるように企画をしました。

②毎月、利用者の誕生祝いを行う。高齢者ファッション記念撮影の実施 毎月の誕生祝い並びに、記念撮影会は、翌月の対象者を前月に発表しています。対象者には、支部の理事が化粧をしたり、スカーフや帽子などを着用してもらい、カーネーションをプレゼントし記念写真を撮影します。

ボランティア団体のお針箱の会長さんから、素敵なショルダーバックのプレゼントがあり、拍手の渦の中に立つ対象者の喜んだ笑顔がとても感動的です。記念写真を手にし、「こんなきれいな写真を頂いたのは初めて、気に入った写真がなかったのととてもうれしいです」とのこと。これからも、利用者の素敵な笑顔が見られる、楽しい支部活動を展開していきたいです。



### 【船穂・牧の原支部】 ふれあい茶房へようこそ!

「ふれあい茶房」は、年に3回、ふれあい文化館の和室で開いています。65歳以上の方ならどなたでも参加でき、手作りのお菓子と、お茶でおもてなしをします。孤立しがちな高齢者に、友達作りの場を提供したいとの思いで、この茶房を企画しました。この事業を初めた頃、参加される方は、ほとんどが女性でしたが、現在では男性も多く参加されるようになりました。開場時間の午後1時になると、入口に続々と参加者が集まります。会場内は、様々な世間話で会話が花が咲き、カラオケを歌い出す方もいるなど、終始、盛り上がりを見せています。初めての参加者同志で自己紹介をすれば、なんと同じマンションに住んでいた!なんてこともあり、茶房をきっかけに友達付き合いが始まった方もいます。

ご参加頂いた方からは、帰り際に「とても楽しかったよ!」とお声をかけて下さる方もいます。楽しいひとときをお過ごし頂いているようです。

毎回、企画を考えたり、地道な活動ですが、ボランティアにとっては大変やりがいを感じる事業です。これからの課題としては、会場にお越しいたの方に、どう来ていただくかということです。今後も前向きに進んでいきたいと思っております。



# 第2次印西市地域福祉活動

## 計画(案)がまとまりました

社会福祉協議会は、社会福祉法に定められた「地域福祉の推進」を目的とする団体です。

皆様は「地域福祉」という言葉になじみのない方が多いのではないのでしょうか？

この「地域福祉」とは、皆さんが住み慣れた地域の中で、誰もが安心して暮らすことができるよう地域住民や、公私の社会福祉関係者がお互いに協力し合い、地域社会の福祉課題の解決に取り組む考えです。

行政による福祉サービス「公助」に加え、「住民参加」の理念による公私協働の「共助」、地域住民の相互の支え合いである「互助」の取り組みが重要視されています。

社会福祉協議会がすすめる地域福祉活動は、住民主体、住民参加の原則のもと「共助」「互助」活動を推進することが主な役割ですが、



このような活動は、住民の皆様のご理解とご協力なしに進めることはできません。現在、住民によるボランティア活動や、福祉活動を行うボランティアグループ、支部社会福祉協議会などにより、地域福祉活動が展開されていますが、それぞれの「地域福祉の担い手」が相互に協力して、福祉活動の推進をどのように取り組んでいくか、活動・行動計画として、第1次地域福祉活動計画を平成18年に策定致しました。

この計画は、平成23年度までの5カ年計画で、社会福祉協議会内に設置された推進委員会により、年度ごとの進捗状況についてチェックを行ってまいりましたが、この度、ボランティアアンケート、支部座談会、5回の策定委員会を経て、第2次地域福祉活動計画(案)ができあがりしました。

この計画の主な取り組みは表に示した7つの柱を中心としたもので、前計画の取り組みを更に推進するもの、また、見直しが行われたものもあります。更なるネットワーク作りの強化、支部社会福祉協議会の取り組み強化などが、本計画の主だった内容であります。

# 誰もが安心して暮らしやすいまちづくり

基本目標	実施計画	キーワード
①交流する機会を増やそう	①あいさつからはじまるご近所づきあい、地域交流の支援 ②シニア世代の交流支援 ③子育て世代の交流支援 ④障がい者(児)の交流支援 ⑤多世代交流支援	交流機会
②共に活動する仲間を増やそう	①ボランティア・市民活動団体に関する情報発信 ②福祉に関わる人材育成 ③ボランティアコーディネイト機能の充実 ④各団体の活動支援	人材確保、育成
③各団体とのネットワークをつくろう	①支部社協と関係団体のネットワーク ②社協と関係団体のネットワーク ③市内企業や商店とのネットワーク	ネットワーク
④支えあいのしくみをつくろう	①SOSを発信・受信しやすいしくみづくり ②災害時の地域支えあいのしくみづくり ③災害救援ボランティアの体制づくり	支えあい
⑤活動の拠点をつくろう	①地域福祉の活動場所づくり ②困りごとを気軽に話しあえる場所づくり ③支部社協事務局の場所づくり	場所づくり
⑥活動を広くみんなに知ってもらおう	①広報の充実 ②社協活動への理解を深める工夫	宣伝、PR
⑦一人ひとりに寄り添う支援をすすめよう	①相談事業の充実 ②住民参加による福祉サービスの充実 ③権利擁護の推進 ④一人ひとりに寄り添う支援の充実 ⑤受託事業の充実	相談、サービス開発・提供

## みなさんのご意見をお寄せください

実施しますので、ご意見をお寄せください。寄せられた意見などは、策定の検討材料として活用しますが、意見に対する個別回答はしません。

**【閲覧場所】** 印西市社会福祉協議会(総合福祉センター内)、印西市社会福祉協議会印旛支所(ふれあいセンターいんば内)および社会福祉協議会ホームページ。  
**【対象者】** 市内在住、在勤、在学の人および市内に事務所または事業所を有する法人その他のほかの団体。  
**【閲覧期間】** 10月2日(火)～12日(金)  
**【提出方法】** 10月12日(金) (当日消印有効)までに、意見書用紙に住所・氏名を記入し、下記まで直接持参、または郵送、FAX・メールにより提出。提出に要する諸費用は、提出者のご負担下さい。  
**【問合わせ先】** 印西市社会福祉協議会 (〒270-1325 印西市竹袋614-9 ☎0476-42-0294/☎0476-42-0338/メール info@inzaishakyo.jp)

印西市社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らしやすいまちづくりを理念とした、第2次印西市地域福祉活動計画(平成24年度～平成28年度)の策定を進めています。ついでに、この計画の市民のみなさんの意見公募(パブリックコメント)を下記のとおり実施しますので、ご意見をお寄せください。寄せられた意見などは、策定の検討材料として活用しますが、意見に対する個別回答はしません。

### 困ったときは お互い様 ゆうゆうサービス

市内にお住まいの高齢者や、障がいをお持ちの方など、普段の生活で何らかのことに困りになった時、協力会員として登録をしている地域のボランティアの皆さんが中心となり、様々なサービスの提供を行います。

行いながら住民間のたすけあい活動の普及や促進を図ることを目的とする有償のボランティア活動です。

**サービスの概要**

- ◎ サービス内容：食事の支度や片付け、衣類等の洗濯、室内の掃除、通院介助、外出の付き添い、その他
- ◎ 利用料：1時間800円、以降30分超過毎400円
- ※ チケット制、利用料の一部から事務費を頂きます。
- ◎ 交通費：協力会員の自家用車を使用した場合(買入物代行も含む)5キロまで150円、以降5キロ超過毎150円増。公共交通機関を使用した場合は実費負担。

**【協力会員】**

- ◎ 活動配分金：1時間750円(月末に1ヶ月分のチケットを提出していただき、翌月の15日頃配分)
- ◎ 交通費：利用会員と同額

活動終了後に交通手段、移動距離により精算。各会員登録に関する相談は随時受け付けていますので、お気軽にお問合せ下さい。

## 団塊世代の作文コンクールを開催します！

印西市社会福祉協議会では、60歳以上の市民で、現在、地域で活動されている方、または、これから地域に関わっていきたく思っている方。あるいは家庭の介護をしている方、施設等で介護等のサービスに関わっている方、並びに60歳以上の市民を対象に、地域福祉や在宅福祉に関する作文コンクールを開催します。

日頃、胸の中にある思いを文章にしてみませんか？思いがけない気持ちや新たなひらめき等があるかもしれません。作品の発表は、平成25年2月16日(土)開催の第27回印西市社会福祉大会において行います。

**募集要項**

**【対象者】** 市内在住の60歳以上の方

**【テーマ】** 地域への思いに関すること  
(仮題) 地域への思い、団塊世代が考える地域のつながり、会社人間から地域人間へ、私と地域のつながり、私が考える地域福祉、介護サービスに期待すること、親の介護実践 など

**【応募方法】** 400字詰の原稿用紙2枚まで。作品の裏に応募者の郵便番号・住所・氏名・生年月日・電話番号を明記して下さい。

**【応募締切】** 12月14日(金) 当日消印有効 までに下記まで直接持参、または郵送。郵送に要する諸経費は、応募者のご負担下さい。

**【賞品】** 最優秀賞 1作品(商品券20,000円分)  
優秀賞 2作品(商品券10,000円分)

**【応募宛先・問合せ】**  
〒270-1325 印西市竹袋614-9 印西市社会福祉協議会(総合福祉センター内)  
☎0476-42-0294

# 善意の光

平成24年6月1日～  
平成24年8月31日

寄附者芳名簿  
(順不同・敬称略)

**一般寄附** **21件 290,270円**

●長谷川きよしコンサート実行委員会 ●ひなの会 ●スポーツダンス中央 ●印西民謡連合会  
●家庭倫理の会 ●(株)柏丸金会館 ●MS&ADインシュアランスグループ(3件) ●印西山草会  
●古橋工芸 ●新鮮市場マルエイ牧の原店 ●総武カントリークラブ印旛コース ●松崎親睦会  
●理容ボランティアグループ 他 ●匿名6件

**指定寄附** **2件 36,320円**

【福祉作業所へ】●(株)いずみ ●印西市立福祉作業所すみれ会

**切手・ハガキ・商品券等寄附** **3件**

●赤城ミクニ ●匿名2件

**物品寄附** **4件**

●藤村正男 ●匿名3件

## 調停相談が行われます

【開催日時】平成24年11月10日(土) 午前9時～午後4時  
【会場】印西市中央駅前地域交流館2号館3階  
(印西市中央駅前1-4-1)  
北総線千葉ニュータウン中央駅南口徒歩5分  
【相談内容】身の回りの問題(離婚、親子関係、遺産相続、サラ金債務、賃貸借、土地・建物、近隣トラブル、交通事故、その他)  
【主催】佐倉調停協会  
【問い合わせ】TEL043-484-1215(佐倉裁判所内 庶務課)



### 平成24年度 ボランティア登録グループ名一覧(H24.9.10現在)

分野	グループ名
施設	ポッポの会(歌声)
	木犀会(清掃等)
	とういん福祉会
	金木犀の会(環境整備)
地域	コスモス会(大森・永治地区給食)
	ふれあいハガキの会
	ラベンダーの会(小林地区給食)
	小林住みよいまちづくり会
	印西市防犯組合中央駅南支部
	ひまわり会(印旛地区給食)
	友愛訪問ボランティアたんぼぼの会
	さろん「いにはの」
	ひまわりの会(本埜地区給食)
	たすけあい舞姫の会
印西いーまち会	
制作	ふれあいサロン「ほっと」
	小林子ども守り隊
	お針箱(手作り品)
	印西絵手紙の会
	土筆(絵手紙)
環境	雛の会(吊し雛)
	彩りの会(絵手紙)
	クリーンロード(印西中学校区)
	発作クリーンロード
	いには野アカガエルの里を守る会
	滝野ラベンダーの会
白鳥を守る会	
里山の会 ECOMO	

分野	グループ名
障害者支援	印西音訳ボランティア「あしぶえ」
	手話サークル 手つなぎの会
	ノーマライゼーション
芸能	松の実会(舞踊)
	大正琴「菊琴の調べ」
	印西カトリア(フラダンス)
	ナニ・レファ フラダンスの会
	ファイ・イア・オ・カフラ(フラダンス)
	滝野吟友会(詩吟)
	シナモン&エッセンス(楽器演奏)
	魔法のピンク(楽器演奏)
	ハナミズキ(楽器演奏)
	ウィンドチャイム(歌と楽器演奏)
カルテット レッジャーロ(楽器演奏)	
その他の活動	木刈ハーモニカグループ
	印西シンガーズ
	ギタークラブ N・G・K
	印西市更生保護女性会
	明るい社会づくりカトリアグループ
	グループ“わ”
	おもちゃの図書館
	印西ITボランティア
	日本医科大学千葉北総病院
	いんば烏鶯会(囲碁)
M.Tねっとわーく(家庭内傾聴学習)	
脳の健康教室やまゆり会	
若がえり軍団(布芝居)	
ブックスタート読み聞かせボランティアグループ	

平成24年度ボランティア登録グループは、9月1日現在58団体です。皆さん各分野で、ボランティア活動に励まれています。詳しい活動内容等についてまとめた表は、印西市ボランティアセンターにご用意しています。どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

### サマー体験スクール

夏休み中に、「学生向けサマー体験スクール」ボランティア体験講座を開催しました。小学生編では、パハリピック正式種目「ポッチャ」とカレー作りを、中学・高校生編では近隣施設やボランティアグループで活動体験を行いました。



▲ポッチャって楽しいね!



▲高齢者疑似体験中です

「参加者の感想紹介」  
「サークルの皆さんが優しくて楽しかった」、「高齢の方とお話しできるか不安だったが、ぼくのような子どもが行っても喜んでくださり、良かった」

**CNC clinic** 千葉ニュータウン中央クリニック  
Chiba Newtown Central Clinic

内科・小児科・人工透析内科  
各種予防接種、インフルエンザ

千葉県印西市戸神557番地4  
(千葉ニュータウン中央駅より南へ約800m)

☎0120-858-705  
☎0476-40-1929  
院長 波多野 治(千葉大学医学部出身)

広告スペースを是非ご利用ください!

**市内 26,000部**

**広告掲載者募集!!**

会社の広告を掲載して地域福祉に役立ててみませんか?印西市社会福祉協議会では、【ふくし印西】の広告主を募集しています。

2・3面 (1カラー) **5,000円**      4面 (2カラー) **6,000円**

**印西市 ボランティアセンター**

TEL 0476-42-0337  
FAX 0476-42-0338  
E-mail: inzaishakyo.vc@inzaishakyo.jp  
火～土曜日 9時～16時

愛ちゃん と 希望くん



赤い羽根共同募金運動に御協力を!

今年も、10月1日から12月31日を実施期間とする、「赤い羽根共

同募金運動」が展開されます。赤い羽根募金にお寄せ頂いた募金は、民間の社会福祉施設や福祉団体などの整備や、運営費、社会福祉協議会が行う事業費として、地域の福祉活動に使われています。

昨年、印西市内で市民の皆様からお寄せ頂いた募金額は、5,182,199円となりました。

皆様の温かいご協力の募金ありがとうございます。

お寄せ頂いた募金の総額から、約60パーセントとなる、3,013,000円が印西市社会福祉協議会に配分され、様々

な地域福祉事業の推進のために活用されています。

今年も町内会、自治会、町会、区の皆様の御協力による戸別募金、市内駅頭や商業施設での街頭募金、市内の企業や商店を対象とした法人募金などの募金活動を展開いたしますので、御理解と御協力をよろしくお願い致します。

赤い羽根募金と同様に、12月から始まる歳末たすけあい募金につきましても、皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

誰かのために、自分の住む町のために、皆様からの温かいご協力の募金をお願い申し上げます。

12月1日からは  
歳末たすけあい募金

また、12月1日からは、歳末たすけあい募金運動が始まります。昨年は、2,444,682

円の募金寄せられました。

頂いた募金は「歳末たすけあい募金配分委員会」で決定した配分計画に基づき、年末に地域の民生委員児童委員の御協力により、お一人暮らしの高齢者世帯等への見舞金の配付や、障がい者団体への配分を行いました。

赤い羽根募金と同様に、12月から始まる歳末たすけあい募金につきましても、皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

## 日常生活自立支援事業

(旧地域福祉権利擁護事業)

**生活支援員養成研修会の受講者を募集しています!**

社会福祉協議会では、在宅で日常生活を送る上で、十分な判断ができない方や、体の自由がきかない方が、安心して自立した地域生活が送れるように支援する福祉サービス利用援助事業を行っています。

このサービスは、千葉県後見支援センターが主催する研修会を受講して頂き、「生活支援員」として登録を行って頂きますが、このサービスの担い手を募っております。このサービスの詳細については、社会福祉協議会まで、御連絡をお待ちしております。



**第38回県民福祉セミナー**

【日時】11月3日(土) 10:15~15:00 (受付9:30~)

【会場】千葉県経営者会館

【参加対象者】地域福祉に興味・関心のある方(定員200名)

【参加費】2,000円(資料代)

【内容】基調講演「長寿社会のまちづくり~柏市豊四季台地域高齢社会総合研究会の取り組み」

【講師】東京大学高齢社会総合研究機構 学術支援専門職員 木村 清一氏  
シンポジウム「見守り、支えあう地域のしくみづくり」

【申込方法】千葉県社会福祉協議会ホームページ (<http://www.chibakenshakyoo.com/>)より申込書をダウンロードのうえFAXで申込下さい。

【問合せ】千葉県社会福祉協議会 ☎043-295-1102 ☎043-244-5021

**福祉作業所未使用タオルを募集!**

印西市立福祉作業所コスモスでは、未使用タオルの寄付を受付しております。

頂いたタオルで雑巾等を作成し、製品として販売致します。使っていないタオルがありましたらご協力をお願い致します。

【問合せ】印西市立福祉作業所コスモス ☎0476-42-0470

**介護用具の貸出**

高齢者や障がい者、傷病などにより介護用具が必要となった方に車椅子や介護ベッドの貸出しを行っています。

【貸出用具】車椅子・介護ベッド  
【貸出期間】概ね2ヶ月  
【費用】無料(但し、介護ベッドは搬出入費用として3,000円がかかります。)

※在庫に限りがありますので、お問い合わせ下さい。

---

**ワンコインサービス**

高齢者や障がいをお持ちの方などが抱える日常生活のちょっとした困りごとを地域のボランティアが解決する有償の福祉サービスです。

主なサービスは電球交換やゴミ出しなどの簡単な作業で15分から30分程で終了するお手伝いを行なっています。詳しいサービスメニューはお問い合わせ下さい。ご連絡お待ちしております。

**ご利用下さい! 社協のサービス**

**心配ごと相談**

日常生活でのちょっとした困りごとや、心配ごとなどの相談を受け付けています。(プライバシーは厳守致します。)

【開所日】※祝祭日を除きます  
【場所】○毎週水曜日・金曜日(印西市総合福祉センター)

【時間】10:00~12:00  
13:00~15:00

【費用】無料

---

**福祉車輛の貸出**

普通乗用車への乗降が困難な人を抱える家族に福祉車両を貸出しています。(車椅子対応軽自動車)

【費用】利用料1キロにつき30円  
※車の空き状況については、お問い合わせ下さい。

**平成24年度市民講座(民生委員・児童委員制度)**

【日時】11月30日(金) 13:30~15:30

【会場】佐倉市中央公民館

【内容】各地域における民生委員・児童委員制度への理解促進を図るとともに、地域の福祉課題を住民と共有しながら、より多くの方が民生委員活動の協力者となることを目的に開催します。

【対象者】県内在住の県民(受講料無料) 【定員】200名

【講義】「見つめよう、あなたのとなりの民生委員・児童委員」

【講師】合同会社 泉恵造研修企画工房 代表社員 泉 恵造氏

【申込み】指定の参加申込書により、11月19日(月)までに、FAXまたは郵送で千葉県民生委員児童委員協議会へお申込み下さい。

【問合せ】千葉県民生委員児童委員協議会 ☎043-246-6011 ☎043-248-0084

**編集後記**

私のおすすめレシピは、シリコンスチーマーを使った、「なす」のおひたしです!

皮を剥き、十字に切り込みを入れ、レンジで約6分加熱したあと、細かく切った青ねぎをちらし、麵つゆをかけて少し蒸せば出来上がり! 是非、お試しあれ!

**西の原はり・きゅう治療院**

体の痛み・疲れ・バランスや、原因の分からない症状などでお悩みの方、ご相談ください

電話予約 **090-1658-5490** (三浦)

受付対応可能時間 月~金:13時~15時/土~日:13時~17時  
(対応できない時は留守電へ伝言をお願い致します)

携帯電話からのショートメールでもOKです。

**「あなたの街の法律家」**  
こんな時、みなさまの力になります!

①成年後見制度を知りたい ②相続について知りたい  
③遺言書をつくりたい ④認定農業を申請したい  
⑤在留カード手続 ⑥会社・農業法人・NPOを設立したい  
⑦建設業や運送業・介護タクシーの許可を取りたい

最初の相談30分は無料です(電話相談は行っておりません)

**みうら行政書士事務所** 印西市西の原 2-3-3-101  
☎36-7068 いつでも午前7時~午後11時

曹洞宗大雄山 とうしょうじ 東祥寺

**仏事の悩み事はありませんか?**

1人で悩まず、これからのことを一緒に考えましょう。お気軽にお電話ください。

24時間対応 相談無料 ☎0476-99-1707

印西市鎌刈543-1 Google 東祥寺 で 検索